

「平成 30 年度 KANSEI “感性” サロン」開催報告
～ 感性価値を高めるモノづくり・サービス向上の最新動向、優良事例を紹介 ～

主催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所中国センター、公益財団法人 中国地域創造研究センター
後援 中国経済産業局、広島県、広島大学感性イノベーション研究推進機構（COI）、
（一社）中国地域ニュービジネス協議会、（独）中小企業基盤整備機構中国本部、
日本感性工学会、（一社）日本人間工学会

【概 要】

当センターと国立研究開発法人 産業技術総合研究所中国センターは、質感、色感、風合いなどあまいな感覚を科学的に分析して商品開発やサービス向上を図る取り組みを広く紹介するため、「平成 30 年度 KANSEI “感性” サロン」を広島市で開催し、大学や企業などから 115 名の皆さまにご参加いただきました。

基調講演では、関西学院大学 教授・感性価値創造研究センター長の長田典子氏から、楽しさや感動といった感性価値を構成する心理要因や物理要因を明らかにし、新たな社会的価値（感性価値）を創出する仕組みと具体的な商品開発事例について、また、センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム「感性とデジタル製造を直結し生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点」における取り組みについてご講演いただきました。

講演では、TOTO 株式会社の大橋隆弘氏から、大幅な節水と洗浄感アップを実現した吐水技術により省エネ、コンパクト化、さらにハイデザイン化が可能になり、トイレ文化を変革したと言われているウォシュレット、浴び心地の良いシャワー、リラックスできる浴槽の開発など、感性工学、人間工学の手法を活用して、「心地良さ」を追求したトイレ、浴室商品を開発する中で、沢山の魅力ある技術が生まれ、お客様価値を創出し、魅力ある商品が生まれ出された事例をご紹介します。

そして、中国地域質感色感研究会の紹介として、研究会の概要についてご紹介した後、研究会のこれまでの取り組み事例として、有限会社瑞穂の丸山長宏氏から、感性アプローチから取り組んだ熊野化粧筆の穂先感触と自然な仕上がりの見える化について、および、世界三大デザイン賞のひとつに数えられる権威あるドイツのレッドドット・デザイン賞を受賞されるなどのその後のご活躍、現在の姿についてご紹介いただきました。

その後、珈琲・紅茶とサンドイッチによる立食形式でカフェ・サロン（情報交換会）を開催し、講演者を交え参加者で活発な情報交換を行いました。

【日時・会場】 2018 年 11 月 5 日（月） 13:30～17:30
ホテルセンチュリー 2 1 広島（広島県広島市南区的場町 1-1-25）
3 階プラド西会場（カフェ・サロンは、12 階マグノリア会場）

【プログラム】

≪ 基調講演 ≫

「楽しさや感動といった感性価値をもたらす新しい製品開発システム

～ 人の感じ方を定量化し製品設計に役立つ客観的なものさし(メトリック)を作る ～」

関西学院大学 理工学部 人間システム工学科 教授・感性価値創造研究センター長

COI「感性とデジタル製造を直結し生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点」 サテライトリーダー

長田典子 氏

≪ 講演 ≫

「感性工学や人間工学に基づいたトイレ・浴室商品の開発 ～ 吐水技術や形状へのこだわり ～」

TOTO 株式会社 総合研究所 商品研究部 健康技術研究グループ グループリーダー 大橋隆弘 氏

≪ 中国地域質感色感研究会の取り組み ≫

(1) 中国地域質感色感研究会の概要について

中国地域質感色感研究会事務局（中国地域創造研究センター）

(2) 中国地域質感色感研究会の取組事例

「“熊野化粧筆の心地よさ”の見える化

～ 穂先感触と化粧材のぬりムラに関する感性アプローチからの研究 ～」

有限会社 瑞穂 代表取締役社長 丸山長宏 氏

≪ カフェ・サロン ≫

珈琲・紅茶とサンドイッチによる立食形式での情報交換会（無料）

【感性サロンの会場風景】



【長田典子氏 講演風景】



【大橋隆弘氏 講演風景】



【丸山長宏氏 講演風景】



【カフェサロンの会場風景】



【有限会社瑞穂 製品展示】

